

久留米市長 江藤 守國 殿

## 子どもの医療費助成制度の拡充を求める請願

くるめ子どもの医療を守る会

日頃から守る会へのご理解大変ありがとうございます。

久留米市では、2008年10月から就学前の子どもの医療費の公費負担制度が導入されました。一部自己負担はありますが、「以前より負担が軽減された」と就学前の子どもを持つ世帯では喜びと感謝の声が守る会にも届いています。

しかし長引く不況下、子育て世帯の生活は年々苦しくなっています。メディアでも子どもの貧困が大きな問題になっており、就学援助を受ける家庭もこの10年で1.8倍に増加しており、福岡県は19.0%と全国平均の13.7%を上回っています(07年度)。そんな中、医療費の負担は家計圧迫の原因となっており、病院への受診をためらわせています。

このような中で、全国では、子どもの医療費の助成対象年齢の引き上げが少しずつ進んでおり、2009年4月1日現在では「中学卒業まで」実施しているのは通院が1都、入院では4都道府県・6政令市。09年度中に群馬県では通院についても「中学卒業まで」に広がります。

福岡県内でも苅田町が入・通院共に「中学卒業まで」、みやこ町が入・通院共に「小学6年まで」助成しています。

また今年も久留米市内でもインフルエンザが流行し、小学校でも学級閉鎖などがあいつぎ、新型インフルエンザなどの不安も高まる中、予防接種の重要性も求められています。

子どもを持つ世帯が安心して医療機関にかかれるように、義務教育までの医療費の公費負担制度の拡充を要望いたします。また、各種予防接種の公費負担の実施を要望いたします。

久留米市長 江藤 守國 殿

## 請願項目

一、 子どもの医療費は義務教育まで公費で助成してください。

一、 各種任意予防接種を公費で助成してください。

氏名	住所

これまでの運動が実り、久留米市では2008年10月から就学前までの公費負担制度が実現しました。

乳幼児医療費助成制度の拡充を求める会は名称を「くるめ子どもの医療を守る会」と変えて今後も運動を広げていきます。

くるめ子どもの医療を守る会

(旧乳幼児医療費助成制度の拡充を求める会)

<取り扱い協力団体>

新日本婦人の会久留米支部

久留米市保育園保護者会連合会

福岡県歯科保険医協会筑後支部

筑後地区社会保障推進協議会

連絡先) 新日本婦人の会久留米支部

福岡県久留米市西町 1036-21

エンゼルコーポ 101号

TEL (0942) 38-0160